

I 当初予算の基本的な考え方

県教委では、本県教育を取り巻く社会状況の変化や子どもたちの状況、国の動向等を踏まえ、令和5年10月に策定した「山口県教育振興基本計画」に基づき、本県の教育課題に的確に対応した諸施策を総合的・計画的に推進しています。

こうした中、県の令和7年度当初予算は、人口減少が厳しさを増す中であっても、「安心で希望と活力に満ちた山口県」を実現するため、人口減少克服に向けた施策の充実・強化を図るとともに、誰もが将来に希望をもって暮らせる持続可能な地域社会づくりに向け、やまぐち未来維新プランに掲げる施策の成果を積み上げることで、安心と豊かさを実感できる県づくりを推進することとされています。

こうした県の予算編成の基本的な考え方のもと、県教委においては、本県教育の振興に確かな道筋をつけていく予算と位置付け、山口県教育振興基本計画に掲げた諸施策を着実に推進するとともに、その中でも、本県教育が直面する重要課題に対応するため、特に重点的に取り組むべき5つの重点施策を下表のとおり掲げ、積極果敢に挑戦してまいります。

まず、社会の変化が加速度を増す中、このような時代であっても、主体的に未来を切り拓いていくことのできる子どもたちを育成するため、文理横断的・探究的な学びなどの新たな学びの充実を図るとともに、ICTのさらなる活用や、質の高い教育環境の整備に積極的に取り組んでまいります。

また、依然として厳しい状況にある、いじめ・不登校への対応や、教育の質の向上に向けた教員確保や学校における働き方改革の推進など、本県教育における喫緊の課題にも的確に対応してまいります。

令和7年度は、こうした取組により、教育目標である「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」に向けて、学校・家庭・地域をはじめ、関係機関とも緊密に連携し、本県教育の一層の充実・発展に取り組んでまいります。

令和7年度重点施策

- 1 文理横断的・探究的な学びの推進
- 2 いじめ・不登校等対策の一層の強化
- 3 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進
- 4 教員確保と学校における働き方改革の推進
- 5 魅力ある教育環境づくりの推進